

社会資本総合整備計画

「岡富古川地区（2期）都市再生整備計画」
（宮崎県延岡市）

平成31年1月30日

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成31年1月30日

計画の名称	岡富古川地区(2期)都市再生整備計画			重点配分対象の該当
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)	交付対象	延岡市	
計画の目標				

- 誰もが安心・快適に住み続けられる環境に優しいまちを整備し、人口の定着を図る。
- 目標1 : 安心・安全な居住環境と良好な社会基盤の形成
 - 目標2 : 潤いと活気に満ちた交流の場の形成
 - 目標3 : 持続可能な市民協働のまちづくりの推進

計画の成果目標(定量的指標)

- ・地区内の純人口増加数を0人から60人増加させる。
- ・地区内の公園愛護会の加入率を0%から50%に増加させる。
- ・地区内における浸水予想家屋数を45戸から0戸に減少させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H30末)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)	
地区内の人口純増数を算出する。	0人	30人	60人	
地区内の公園に対する公園愛護会の団体加入の割合を算出し加入率を計上する。	0%	0%	50%	
地区内における浸水予想家屋数を計上する。	45戸	0戸	0戸	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1198.0百万円	A	1198.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	H32	H33	H34	H35				
A-1	都市再生	一般	延岡市	直接	延岡市	都市再生整備計画(岡富古川地区)	区画整理、公園整備等	延岡市						1,198.0			
合計													1,198.0				

B 関連社会資本整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	H32	H33	H34	H35				
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	H32	H33	H34	H35		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	H32	H33	H34	H35		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

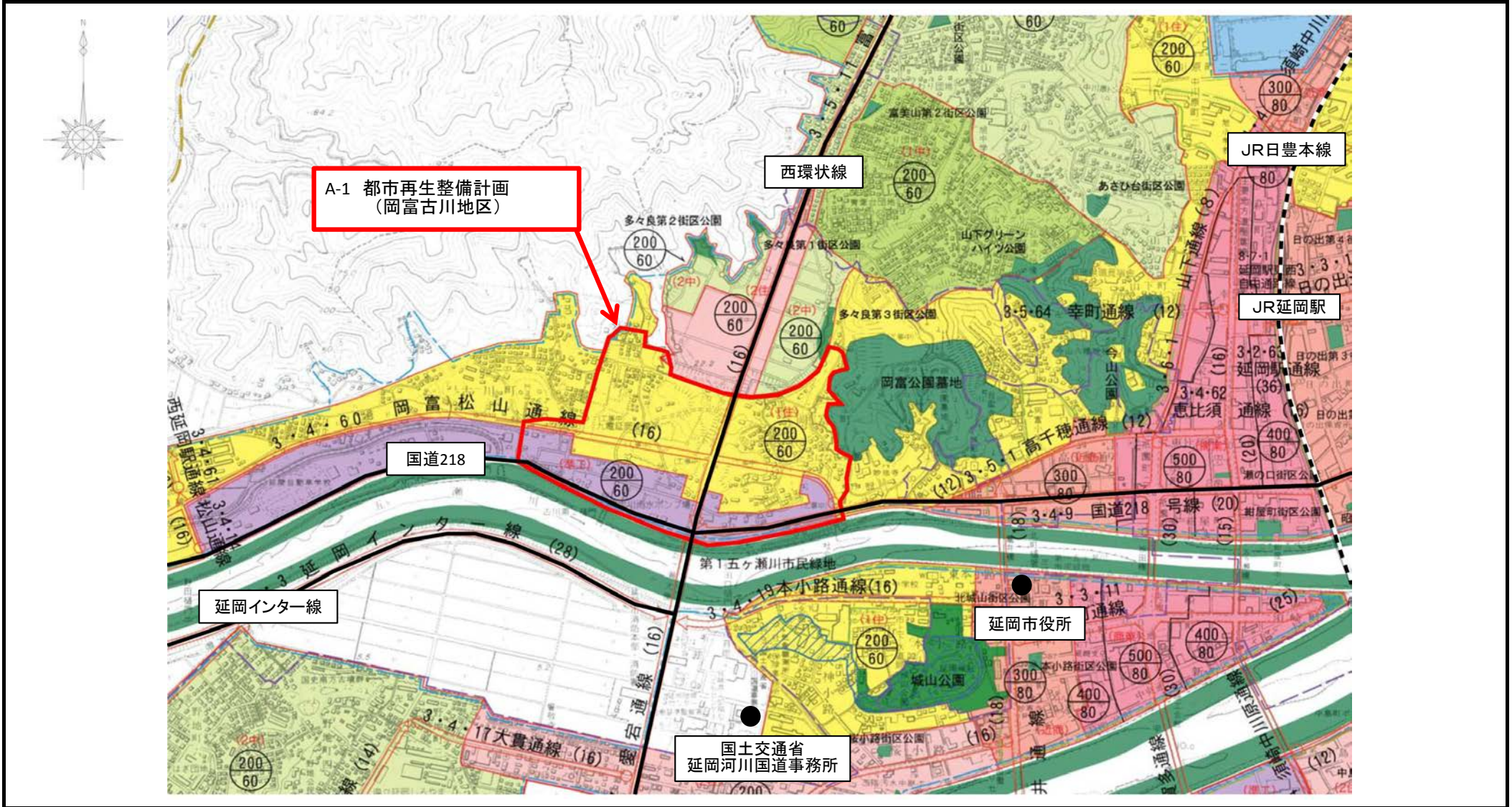
(単位:百万円)

	H31	H32	H33	H34	H35
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成31年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	岡富古川地区(2期)都市再生整備計画		
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)	交付対象	延岡市



都市再生整備計画

おかとみふるかわ
岡富古川地区(2期)

のべおか
宮崎県延岡市

平成31年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	みやぎけん 宮城県	市町村名	のべおかし 延岡市	地区名	おかとみふるかわちく(2期) 岡富古川地区(2期)	面積	31.1	ha							
計画期間	平成	31	年度	～	平成	35	年度	交付期間	平成	31	年度	～	平成	35	年度

目標

誰もが安心・快適に住み続けられる環境に優しいまちを整備し、人口の定着を図る。

目標1：安心・安全な居住環境と良好な社会基盤の形成

目標2：潤いと活気に満ちた交流の場の形成

目標3：持続可能な市民協働のまちづくりの推進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本地区は、山林と一級河川五ヶ瀬川堤防に囲まれた窪地状の地形であるため常襲的な浸水地域であるが、延岡市の中心市街地から至近であることから、ミニ開発による農地の住宅団地への転用が著しく、無秩序な市街化が進展している。そのため、地区内の道路は小・中学校の通学路であるにも関わらず幅員も狭小であるため、通学時の生徒の安全が確保されておらず、また、緊急車両の通行も困難であるため、災害時の避難路も確保出来ない状況である。また、本地区では東九州自動車道のアクセス道路や市街地の西側を廻る環状道路も整備が進んでおり、高速道路交通網と一体となった都市基盤整備が必要な地域である。

これを受けて、健全な市街地の形成を図るために土地区画整理事業を行い、地区内の基盤整備を進めて、安心快適な居住環境の整備に努めているところである。平成21年度から5ヶ年計画の都市再生整備計画において、安心快適な基盤整備が着々と進められ、人口定着の下地が形づくられてきており、平成26年度～平成30年度は、岡富古川地区都市再生整備計画事業(1期計画)を活用し、引き続き良好な基盤整備の進捗が図られたことにより、医療・福祉・商業施設等が集約されており、持続可能なコンパクトなまちづくりへの効果が得られている。

これにより、ますますの居住環境の向上が期待されており、今後も引き続き市街地の基盤整備を行うため、地区内の狭隘道路や冠水区域の解消や、地域の自然や緑を活かした住民の憩いの場所となる公園の整備に取り組み、良好な居住環境の整備促進に寄与したいと考えているところである。

課題

本地区は、都市再生整備計画に基づき平成21年から5か年で取り組んできた各種事業の推進、さらに平成26年度～平成30年度からは、岡富古川地区都市再生整備計画事業(1期計画)により、良好な市街地整備を進めてきたところであるが、事業の完成に至っていないため、引き続き土地区画整理事業を推進しながら、地区内に残されている狭隘道路及び冠水区域を解消して避難路の確保及び住民の憩いの空間となるような公園の整備等、良好な居住環境の整備と新規住宅着工の促進による人口定着を図る必要がある。

さらに、「第6次延岡市長期総合計画」において、「住環境整備の推進」の取組として、地価の下落、限られた社会資本投資、少子高齢化等、近年の社会情勢の変化により、地区の実情にあった効率的な整備手法を検討するとともに、住民参加による協働のまちづくりを推進していくことが求められている。

将来ビジョン(中長期)

本市においては、「延岡新時代創生総合戦略」(H27～)を策定し、国の総合戦略に示されている「まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則」を踏まえた事業を実施することで「出生率の向上」、「移動による社会現象を抑制」し、人口を維持・確保することを旨とするとしており、これを動力とし本市の最上位計画に位置付けられる「第6次延岡市長期総合計画」(H28年～)において今後10年間のめざす本市の都市像として「市民力・地域力・都市力が躍動するまち のべおか」が継承されている。

また、長期総合計画では、6つのまちづくりの基本目標を定め、本地区における、基本目標は「快適で機能的な都市環境づくり」とし、地域の自然や緑を活かした住民の憩いの場所となる公園の整備を含む、市街地の整備を取り組むことで、災害に強い安全で快適な居住空間の創出を図る。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目 標 値	
					基準年度	目標年度
人口純増数	人	地区内の純増人口数	宅地化の促進を図ることで、地区内の人口増加を図る。	0	H30年度	60 H35年度
公園緑地愛護会の加入率	%	地区内の公園緑地愛護会の団体加入率の増加	地域住民との協働による公園の環境保全を図る。	0	H30年度	50 H35年度
浸水予想家屋数の減少	戸	地区内の浸水予想家屋数の減少	浸水予想家屋を解消させることにより、安全・安心で快適な居住空間の創出を図る。	45	H30年度	0 H35年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(安心・安全な居住環境と良好な社会基盤の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な災害に強い良好な居住環境を整備することで、快適な生活空間づくりを目指し、定住化の促進を図る。 ・本市の交通体系の骨格を形成する重要な道路である西環状線の整備を行うと共に、土地利用の推進を図り、一体的なまちづくりを行うことで、中心市街地に近接する良好な市街地を形成する。 ・浸水区域を解消することで、内水被害の軽減を図る。 ・主要な生活道路を整備し、災害時の避難や緊急車両の通行を確保する。 	<p>方針に合致する主要な事業</p> <p>基幹事業 【公園】岡富古川第1～第4街区公園 【地域生活基盤施設】地域防災施設:耐震性貯水槽 【高質空間形成施設】カラー舗装 【土地区画整理事業】都市再生区画整理(岡富古川地区)</p> <p>提案事業 【地域創造支援事業】道路築造関連整備</p> <p>関連事業 【街路事業((都)岡富松山通線)】 【下水道事業(雨水)】 【下水道事業(汚水)】</p>
<p>整備方針2(潤いと活気に満ちた交流の場の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々の憩いの空間を形成し、賑わいと潤いのある生活環境づくりを図る。 ・地域の特色ある自然環境を活かし、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備をすることで、地域住民が安心して集い、遊び、くつろげる空間づくりを目指す。 	<p>基幹事業 【公園】岡富古川第1～第4街区公園 【高質空間形成施設】カラー舗装 【土地区画整理事業】都市再生区画整理(岡富古川地区)</p> <p>提案事業 【地域創造支援事業】道路築造関連整備</p>
<p>整備方針3(持続可能な市民協働のまちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能な市民協働のまちづくり」を実現するため、自治区を中心とした地域における災害時や福祉のボランティア活動等を行っている市民と協力・連携し市民協働を推進する。また、本市が独自に行っている道路や公園等の愛護活動支援事業や協働・共汗事業を積極的に活用することで、市民が主体となったまちづくりを支援する。 	<p>基幹事業 【公園】岡富古川第1～第4街区公園 【土地区画整理事業】都市再生区画整理(岡富古川地区)</p> <p>提案事業 【地域創造支援事業】道路築造関連整備 【事業活用調査】事業効果分析調査</p>
<p>その他</p> <p>◎事後評価の実施について 平成35年度が当該交付金事業の完了年度となるため、まちづくりの目標の達成度を検証するために、実施事業に関する満足度やその他どのような効果が得られたかなどを検証する「事業効果分析調査」の実施及び「評価委員会」を開催し、事後評価を行う。また、そこから得られた結果により、改善策を含む今後のまちづくりの方策を反映させる。</p> <p>◎市民協働のまちづくりについて 当事業の活用により、地区内の社会基盤整備を推進するとともに、地区内住民と連携し、延岡市が独自に実施している「市民まちづくり活動」「協働・共汗(道・公園)づくり」「(道路・公園)愛護活動」等の各種事業を積極的に支援する。これにより、「市民協働」での様々な課題を解決し、多くの市民が自分たちのまちに愛着と誇りを持てるよう、持続可能な市民協働のまちづくりを推進する。</p>	

市町村決定計画及び市町村施行国道等事業に関する事項

※該当がない場合は本シートをつける必要はない

市町村決定計画

都市施設及び市街地開発事業の種類	決定/変更	名称	その他必要な事項	変更の概要	都市再生整備計画の公告(予定)年月日	都市計画の決定又は変更の期限
土地区画整理事業		岡富古川土地区画整理事業	31.1ha			H16.3.31
(公園)		(岡富古川第1街区公園)	(0.30ha)			(H33予定)
(公園)		(岡富古川第2街区公園)	(0.24ha)			(H33予定)
(公園)		(岡富古川第3街区公園)	(0.23ha)			(H33予定)
(公園)		(岡富古川第4街区公園)	(0.17ha)			(H33予定)

市町村施行国道等事業

道路の種類	路線名	新設又は改築の内容

【記入要領】

- ・本シートは、都市再生特別措置法の規定に基づき、都道府県が決定する都市計画や国道・都道府県道に関する事業を都道府県等の同意を得て市町村が決定・実施を行う場合に記載。それ以外の場合は、本シートをつける必要はない。
- ・必要な場合は適宜行を追加すること。
- ・「都市施設及び市街地開発事業の種類」欄及び「名称」欄は、都市計画に定められている(定める予定の)内容を記載すること。
- ・「決定/変更」欄は、市町村が新たに都市計画決定しようとする場合は“決定”と、都道府県が既に定めた都市計画を市町村が変更しようとする場合は“変更”と記入すること。
- ・「その他必要な事項」欄は、道路の場合は種別、延長、幅員、車線の数について、公園の場合は種別、面積について、緑地、広場の場合は面積について、河川の場合は延長、幅員について、市街地開発事業の場合は施行区域の面積について、都市計画に定められている(定める予定の)内容を記載すること。
- ・「変更の概要」欄は、「決定/変更」欄に“変更”と記入したものについて、差し支えない範囲において変更の概要を記入すること。
- ・「都市再生整備計画の公告(予定)日」欄及び「都市計画の決定又は変更の期限」欄には、年月日を記入すること。なお、「都市再生整備計画の公告(予定)日」欄に公告予定日を記入する場合は()書きとすること。
- ・「道路の種類」欄は、“一般国道”か“都道府県道”のいずれかを記入すること。
- ・路線名は、例えば“国道〇〇号線”、“〇.〇.〇〇〇〇線”などと記入すること。
- ・「新築又は改築の内容」欄は、“電線類の地中化”、“歩道の拡幅に関する改築”等、新設又は改築の具体的内容を記入すること。

都市再生整備計画の区域

岡富古川地区(宮崎県延岡市)	面積	31.1 ha	区域	岡富町、古川町
----------------	----	---------	----	---------

